

公表

事業所における自己評価総括表 放課後等デイサービス

○事業所名	児童デイえがおと野			
○保護者評価実施期間	2025 年 10 月 19日 ～ 2025 年 11 月 10 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	2025 年 12 月 15日 ～ 2025 年 12 月 24日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025 年 1 月 18 日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時間の融通がきき、ご家庭の都合や急な変更にも可能な範囲で柔軟に対応できる。	職員が早出などして、対応をしている。	送迎時間の融通がきく体制を維持するため、保護者との密な連絡体制を大切にし、職員間での情報共有や送迎計画の見直しを随時行っていく。
2	自由活動で子どもたちに考えて活動する場面を多く持つようにしている。	声掛け等をして子ども自身に考えて行動を促しています。	職員の声掛け等の仕方を共有していく。
3	年間を通して多様なイベントを企画し、天気の良い日には公園遊びなど、体を動かせる活動も取り入れています。	活動内容がより充実したものとなるよう、子どもたちの興味や発達段階に合わせてイベント内容を見直し、職員間でアイデアを共有しながら企画・実施しています。	子どもたちが飽きないように色々な場所を検討しています。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	生活環境の整備	個室が無い。 トイレが一つしかない。 テーブルが足りない。	今ある中で、安全面に注意して支援していく。
2	ドアのカギなどが簡単に子どもに開けられる。	簡単なカギがついている。	ドアなどが開けられても音で分かるようにしています。 子どもがとどかないところにカギを付ける。
3	送迎時間がバラバラなため出入りが激しく子どもが落ち着かない。	送迎場所が多い。	送迎時間を出来るだけ短くするように組む。